



# 全日畜だより

[こちら編集部] (03)-3583-8034

東京都港区麻布台2-2-1麻布台ビル

発効日 2017年6月30日

発行NO 2017 - 1 創刊号

## 「全日畜だより」を創刊しました

(畜産業に係る各種情報提供に努めます)

全日畜は、6月15日(木)第9回定時社員総会を開催し平成29年度の全日畜活動の方針等を決定しました。

この中で、畜産業を巡る情勢変化が激しい今こそ、全日畜の活動状況や農林水産省・畜産関係団体等の中央情勢や各種畜産振興事業に係る情報を畜産経営者にタイムリーに配信して提供する取組みが必要であるとの意見を踏まえて、具体的な活動を強化していくことになりました。

事務局では、従来の全日畜のホームページを媒体とした情報提供に加えて、メール媒体による情報紙「全日畜だより」による情報提供をスタートすることにしました。

配信スタイルとしては通常の「全日畜だより」と、トピックスを扱う「全日畜(速報)」があります。どうぞご活用ください。

[配信のイメージ]

全日畜(事務局)

↓

飼料荷受組合

↓

畜産経営者のみなさん

(月3号程度の配信を予定)

### 全日畜コーナー

#### ○第9回定時社員総会を開催(6月15日)

全日畜は、アジュール竹芝(東京都港区)において約80名が参加し今期の定時社員総会を開催しました。審議された28年度の事業報告、第5期社員選挙等は原案どおり承認されました。

総会及び総会後の理事会で決定した第5期の金子春雄 新理事長体制は右表のとおりです。また、退任された伊藤富治 前理事長に対し感謝状をお贈りしました。大変ご苦勞様でした。

これから全日畜は、金子新理事長体制の下で商系畜産経営者のみなさんの発展に精勵してまいります。どうぞご支援をよろしく願いいたします。

#### ○総会記念セミナーを開催(6月15日)

全日畜は、全国から畜産経営者が参集する定時社員総会のタイミングをとらえて、総会終了後、同会場で「全日畜総会記念セミナー」を開催しました。金融経済アナリストの神成厚至 氏を講師に招き、世界の経済情勢と為替についてデータに基づいた貴重な講話を拝聴しました。

#### ○日欧EPA交渉について緊急要請(6月16日)

全日畜は、6月16日(金)衆議院の議員会館を訪問し、日欧EPA交渉に関する緊急要請を自民党の日EU等経済協定対策本部の幹事長 森山 裕 議員(鹿児島5区)に行いました。金子理事長の初仕事となりました。

(写真左から2人目が金子理事長、右隣が森山議員)

#### ○新役員で中央の関係団体等に就任挨拶(6月16日)

全日畜は、定時社員総会の翌日、新役員(第5期)でこれからの活動で密接な関係を築いていく団体等を表敬して、新陣容の報告を行いました。面会者は、農水省(枝元生産局長ほか)、中央畜産会(南波副会長ほか)、ALIC(宮坂理事長ほか)、工業会(鹿間会長ほか)でした。

[全日畜の新役員体制]

理事長 金子春雄(新任)

常務理事 山田哲郎(新任)

理事 佐々木春男

理事 下山正大(新任)

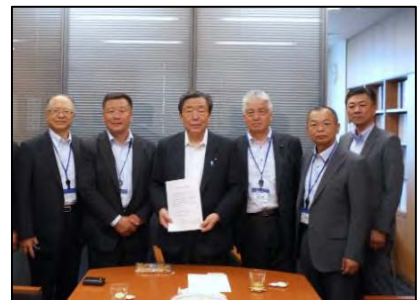
理事 松永直行

理事 鶴園眞佐彦

理事 長谷川 敦

監事 布施 久(新任)

監事 引地和明(新任)



(文中での団体の略称標記について)

- ・一般社団法人 全日本畜産経営者協会(全日畜)
- ・一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金(全日基)
- ・協同組合 日本飼料工業会(工業会)
- ・一般社団法人 都道府県配合飼料価格安定基金協会(〇〇県基金協会)

## 国会・農水省等コーナー

- 日本と欧州連合(EU)の経済連携協定(EPA)交渉は19日から7月上旬の大枠合意をめざして都内で首席交渉官会合をスタートしました。農業分野では保護を優先したいソフトチーズの扱いが焦点と報道されています。
- 農水省は、アジア諸国(中国、台湾、韓国)で高病原性鳥インフルエンザの発生が続いていると報道し異例のこの時期の発生に警戒を呼び掛けています。農水省のHP情報等に注視してください。
- 農水省は、今国会で成立した「農業競争力強化支援法」について法律の施行を8月1日とする方針を明らかにしました。この法律が施行されると関連する事業等が始まることとなります。

## 畜産物情報コーナー

### ○畜産の情報 (ALIC広報誌6月26日号から)

農畜産業振興機構(ALIC)は、直近の国内における畜産物の需給動向を次のとおり報告しています。詳細はALICのホームページをご覧ください。

- ☆ 牛肉 米国産ショートプレート、一段高。
- ☆ 豚肉 冷蔵品輸入量、6ヶ月連続で前年同月を上回る。
- ☆ 鶏肉 平成28年の肉用若鶏の処理重量、初の200万トン超え。
- ☆ 牛乳・乳製品 脱脂粉乳は減産傾向、追加輸入で需給は安定。
- ☆ 鶏卵 5月の鶏卵相場、前月比11円安。

### ○畜産物価格の概況

- ☆ 和子牛は、依然として供給がタイトであり、前年を上回る価格で推移。
- ☆ 牛肉価格(去勢牛省令)は、依然として前年を下回る価格で推移。
- ☆ 豚肉価格は、前年対比で上げ下げを繰り返しながら推移、直近(6月)は前年並み水準。
- ☆ 鶏卵は、3月以降前年を上回って推移したが、直近(6月)は前年並み。
- ☆ 鶏肉は、年末に前年並みだったが、年明け後は前年を上回って推移。

## 工業会・全日基コーナー

### ○工業会が創立60周年の祝賀会開催 (6月16日)

工業会は、6月16日(金)東京會館において今期の通常総会を開催しました。会長交代期の今期総会は原案どおり議案を承認の後に新役員の選任を行い、鹿間千尋 会長(日清丸紅飼料)から久光正郎 会長(中部飼料)に引継がれました。

今期は、工業会が創設から60周年の節目を迎えた総会。祝賀会には約200名の関係者が参加しました。



(写真左から、久光新会長様、鹿間前会長様、中橋副会長様、河野元衆議院議長様、金子全日畜理事長、平野中部飼料会長様)

### ○全日基が第44回定時社員総会を開催 (6月16日)

全日基は、畜産生産者、基金協会、飼料会社等約120名の参加の下、第44回定時社員総会を開催しました。

- 開催日 平成29年6月16日(金)
- 会場 東京會館 (東京都港区)
- 概要 議案は原案どおり承認され、その後の理事会で新役員も決定。

(選任された新会長)

久光正郎 様  
中部飼料株式会社  
代表取締役社長  
※久光会長は、全日基の  
理事長にも就任された。

(文中での団体の略称標記について)

- ・一般社団法人 全日本畜産経営者協会 (全日畜)
- ・一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金 (全日基)
- ・協同組合 日本飼料工業会 (工業会)
- ・一般社団法人 都道府県配合飼料価格安定基金協会 (〇〇県基金協会)